(c)　配置予定技術者が、監理技術者の場合は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

(d)　配置予定技術者（及びその他構成員の配置予定技術者）については、直接的かつ恒常的な雇用関係（申請書及び資料の提出期限の日以前に３ヶ月以上の雇用関係）があること。

なお、経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記(a)から(d)までの基準をすべて満たす配置予定技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。

また、申請書及び資料の提出時に配置予定技術者の候補者を特定できない場合は、複数の候補者とすることができるが、上記の基準を満たすことが確認できない候補者がいた場合は、その候補者以外の者を配置予定技術者とすることで競争参加資格を認めるものとする。

(7)から(12)までは第１号２(6)から(11)までに同じ。

3　総合評価に関する事項

(1)　入札に関する事項

(a)　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。

(ｱ)　盛土（函渠周辺）及び地盤改良（深層混合）の品質の確保、向上のための施工方法の工夫とそれらの効果

(b)　「施工体制」についての評価項目は以下のとおりである。

(ｱ)　施工体制確保の確実性

(ｲ)　品質確保の実効性

(c)　総合評価の方法は、次の要件に該当する者のうち、下記(2)によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案の評価による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

(ｱ)　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(ｲ)　上記(a)及び(b)の内容が適正であること。

(ｳ)　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。

(2)　提案について

(a)　入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる場合には、標準点として100点を与えるものとし、「盛土（函渠周辺）及び地盤改良（深層混合）の品質の確保、向上のための施工方法の工夫とそれらの効果」についての評価の配点は30とし、指定テーマの得点（素点）を技術評価点とする。

(b)　施工体制については、「施工体制確保の確実性」及び「品質確保の実効性」について３段階で判定し、その評価に応じて、それぞれ15／５／０点の加算点を与えるものとする。

(3)から(4)までは第１号３(3)から(4)までに同じ。

4　入札手続等

(1)から(4)までは第１号４(1)から(4)までに同じ。

(5)　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、書面により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。

(a)　電子入札システムによる入札の締切は、平成25年４月15日正午。

(b)　書面により持参する場合は、平成25年４月15日正午までに近畿地方整備局総務部契約課に提出すること。

(c)　郵送による入札書の受領期限は、平成25年４月15日正午（郵送による入札書の提出場所は、近畿地方整備局総務部契約課）。

(d)　開札は、平成25年４月17日午後１時30分　近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。

5　その他

(1)から(16)までは第１号５(1)から(16)までに同じ。

6　Summary

(1), (2), (4), (5), (6)　the same with notice above (No. 1)

(3)　Subject matter of the contract : Construction work of the improvement area of Iwasaki in Kinki Expressway Kisei-Route

資　　格

競争参加者の資格に関する公示

国道45号大槌地区トンネル工事及び国道45号小鎚地区トンネル工事の２件の工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加者の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）を得ようとする者の申請方法等について、次のとおり公示します。

平成24年12月18日

東北地方整備局長　徳山日出男

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04

1　工事名　①国道45号大槌地区トンネル工事（以下「①工事」という。）②国道45号小鎚地区トンネル工事（以下「②工事」という。）（①工事、②工事共に電子入札対象案件）

2　工事場所　①岩手県上閉伊郡大槌町大槌～上閉伊郡大槌町吉里吉里地内　②岩手県釜石市片岸町～上閉伊郡大槌町小鎚地内

3　工事内容　①工事　・大槌第１トンネル　延長Ｌ＝256m、Ｗ＝12.0m、内空断面積87.6㎡、掘削Ｌ＝256m、支保工Ｌ＝256m、覆工Ｌ＝256ｍ　・大槌第２トンネル　延長Ｌ＝2,043m、Ｗ＝12.0m、内空断面積94.9㎡、掘削Ｌ＝2,043m、支保工Ｌ＝2,043m、覆工Ｌ＝2,043m　②工事　・鵜住居第２トンネル（以下「②－１工事」という。）延長Ｌ＝1,447m、Ｗ＝12.0m、内空断面積94.9㎡、掘削Ｌ＝1,447m、支保工Ｌ＝1,447m、覆工Ｌ＝1,447m　・小鎚第１トンネル（以下「②－２工事」という。）延長Ｌ＝307m、Ｗ＝12.0m、内空断面積87.6㎡、掘削Ｌ＝307m、支保工Ｌ＝307m、覆工Ｌ＝307m　工期　①工事　契約締結日の翌日から平成27年12月８日まで　②－１工事　契約締結日の翌日から平成27年10月13日まで　②－２工事　契約締結日の翌日から平成26年５月22日まで

4　申請の時期

平成24年12月18日から平成25年１月17日まで（土曜日、日曜日、休日を除く。）。なお、申請期限の日の翌日以降当該工事に係る開札の時まで（土曜日、日曜日、休日を除く。）においても、随時、申請を受け付けるが、当該開札の時までに審査が終了せず、競争に参加できないことがある。

5　申請の方法

(1)　申請書の入手方法「競争参加資格審査申請書（特定建設工事）」（以下「申請書」という。）は、東北地方整備局ホームページ（http://www.thr.mlit.go.jp）へアクセスして入手するものとする。

(2)　申請書の提出方法　申請者は、申請書に次に掲げる書類を添付し、〒980―8602 宮城県仙台市青葉区二日町９番15号　東北地方整備局総務部契約課工事契約調整係　電話022―225―2171に、持参により提出すること。

①　特定建設工事共同企業体協定書㈱（下記６(5)の条件を満たすものに限る。）の写し。

②　下記６(2)の要件を満たすことを判断できる工事の施工実績を記載した書類（申請書とともに交付する様式により作成したものに限る。ただし、当該様式は、当該工事の「入札公告（建設工事）」（平成24年12月18日付け支出負担行為担当官東北地方整備局長）に示すところにより交付する入札説明書の別記様式２、３と同一であるので、それらを使用して作成しても差し支えない。）。

(3)　申請書類等の作成に用いる言語　申請書及び添付書類は、日本語で作成すること。

6　特定建設工事共同企業体としての資格及びその審査

「競争参加者の資格に関する公示」（平成24年３月30日付け国土交通省大臣官房地方課長、国土交通省大臣官房官庁営繕部管理課長。以下「平成24年３月30日付け公示」という。）５建設工事の①から⑤までに該当する者を構成員に含む特定建設工事共同企業体及び次に掲げる条件を満たさない特定建設工事共同企業体については、特定建設工事共同企業体としての資格がないと認定する。それ以外の特定建設工事共同企業体については、平成24年３月30日付け公示６建設工事に掲げる客観的事項（共通事項）の項目及び(2)に掲げる主観的事項（特別事項）の項目について総合点数を付与して特定建設工事共同企業体としての資格があると認定する。